

奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民投句

一般の部

令和四年四月度 入賞句一覧 投句数 五百八十一句

度会 さち子 選

特選



暮れてなほ輪中をつなぐ花あかり

大垣市 岡田 あや子

輪中堤の桜並木。私の近くにもあり、今は葉桜となつてしまつたが散歩道のひとつである。先人たちはどんな想いで桜を植え守り育ててきたのか。輪中に住む人たちの心も桜はつないできたのだろう。暮れてなほ、桜の花明りの下、歩くひととき、ふと「輪中」の歴史や、自分の歳月への想いがよぎる。

新しきネクタイ春を結びたり

愛知県名古屋市 舘野 茂子

息子の大学の入学式にネクタイが結べなくて、大騒動したことを思い出す。新しい、次の生活へ歩みだす思いが一本のネクタイに込められる。それは「春を結ぶ」ようだと。なるほど。新しい門出へあふれる想いが伝わる、みごとに措辞に感服。

雲雀鳴く空へ洗車の水高し

大垣市 スミノ さくら

雲雀がなく青空の下、春泥によごれた車を洗う。はなばなしく跳ね上がる水しぶき。水しぶきも、雲雀の声もきらきらとまぶしい。すがすがしい景がみえてきて佳。写生のよろしさを感ぜさせる。

秀逸

春風と回転ドアにすれ違ふ

東京都足立区 山崎 董久

槌音のひびく高きに風光る

大垣市 秋山 くに子

天も地も水面も桜たらい舟

大垣市 嶋 芙沙

風鐸は天平の音仏生会

奈良県奈良市 やまとなでしこ

真青なる空を乱して白木蓮

大垣市 新町 恵子

青空を追ひかけて行くしやぼん玉

大垣市 高木 歌佐

一つづつ撫でて種芋植ゑにけり

三重県四日市市 後藤 允孝

父と似し天辺の禿万愚節

愛知県尾張旭市 小野 薫

背なに陽の在宅勤務目借時

愛知県豊田市 城山 悠水

その中にハンダルの文字受験絵馬

岐阜市 辻 雅宏

入選

春の日が溜るベンチを目で探す

東京都世田谷区 関戸 信治

無住寺に人の気配や春彼岸

不破郡垂井町 西田 厚堂

竹林に春の陽のさす嵐山

安八郡神戸町 中村 信正

眼鏡まで鱗の跳ねて桜鯛

東京都足立区 山崎 董久

利き足より履くスニーカー草萌ゆる

大垣市 西川 寿嘉子

春水の煌めき掬ふ十指かな

岐阜市 廣瀬 あや子

春の月ほつれ初めたる栞紐

大垣市 白井 秀子

沈丁花真中を風の通り来る

大垣市 大杉 すみゑ

城垣の化石さがすや花の昼

大垣市 久保田 悟義

子の選ぶ口紅優し落椿

大垣市 北島 暁子

パン種の艶ふくふくと春隣

本巢市 小泉 裕子

竹林の春風通す七曲り

不破郡垂井町 久保田 紘義

囀や峠に掛かる一揆の碑

大垣市 鶴田 信子

この軒に落ちつく気配つばくらめ

安八郡輪之内町 野村 照子

春色の夫の気に入る布ぞうり

大垣市 中村 昌子

すみれ草兄のあと追うベビー靴

大垣市 早笈 千恵子

まさをなる空へ解きたる青芭蕉

三重県伊賀市 和田 芙美

沈丁の匂ひ仄かに通夜の席

兵庫県神戸市 岸下 庄二

一斉に翔びたちさふな花辛夷

各務原市 桑原 緑

鯉の背に軽きひかりや春の川

大垣市 高津 喜久子

選者吟

霞む日の前方後円墳より羽音

さち子



一般の部